

自然ふれあいウォーク 初夏の県立いせはら塔の山緑地公園を 歩いてきました。



5月19日（土）9：15～12：00 曇り 24℃

昨年園内にイノシシが出没したため園路沿いの草刈りを徹底したせいか山野草は全体的に小ぶりで、ナルコユリなどは蕾のついていないものが目立ちました。その上、春の気温が高かったせいかオカタツナミソウ、ワニグチソウの花などはほぼ終わっていました。

1 観察したもの

- ① イチゴの仲間を観察し、実を味わってみよう。
モミジイチゴ、クサイチゴ、ナワシロイチゴ、ヘビイチゴ
* 食べてみたのはクサイチゴのみでした。
- ② オカタツナミソウとヤマタツナミソウの違いを探そう。



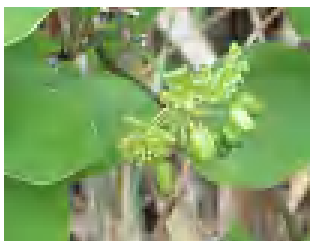
オカタツナミソウ



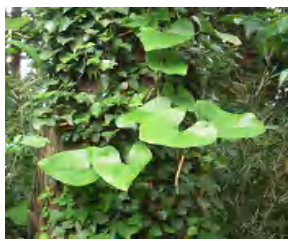
ヤマタツナミソウ

この時期は左の写真の2種類が開花中のため、違いは花穂を見ただけで分かります。

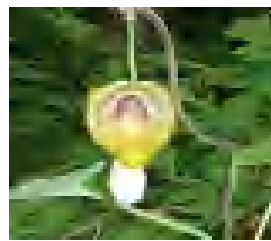
- ③ 独特の匂いが漂うイボタノキの白い花、クリの花の周りでチョウを探そう。
観察会当日は曇り空のため、全くチョウは見られませんでした。下見の日にはイチモンジチョウ、テングチョウ、コムスジ、アオスジアゲハ、アカシジミ、外来アカボシゴマダラを確認しました。
- ④ チョウの食草を観察しよう。



ルリタテハの食草
サルトリイバラ



ジャコウアゲハの食草
オオバウマノスズクサ



オオバウマノスズクサ
の花（参考）



ツマグロヒョウモンの食草
スミレ類

- 2 野鳥の鳴き声を聞いてみよう。
キビタキ、メジロ、キツツキの仲間（アオゲラ？）アオバト、ホトトギスなど
- 3 見かけたチョウ
モンキアゲハ、ジャコウアゲハ、クロヒカゲ、サトキマダラヒカゲ、モンシロチョウ

参加人数 3名 + G I : 8名 合計11名